

国別WID情報整備調査

ホンデュラス

Honduras : Country WID Profile

平成10年3月

国際協力事業団

企 画 部

国別WID情報整備調査 (ホンデュラス国)

目次

略語表

1. WID/ジェンダーに関する概要と政府の取り組み

1-1	ホンデュラスの女性の概況	1
1-2	文化・社会的背景	1
1-3	基礎指標	2
1-4	WID/ジェンダーに関するホンデュラス政府の取り組み	4
1-5	ナショナル・マシーナリー（政府女性局）	4

2. 主要セクターにおけるWID/ジェンダー

2-1	教育分野	5
2-2	保健医療分野	6
2-3	農林水産業分野	8
2-4	経済活動分野(鉱工業・手工業・サービス業等)	9

3. 国際機関・その他の機関のWID/ジェンダー関連援助実績

4. ホンデュラスWID/ジェンダー情報リソース

4-1	関連機関、人材、NGOリスト	10
4-2	報告書、資料リスト	15
4-3	参考文献	20

略語表

FAO	Food and Agricultural Organization, UN	食糧農業基金
GAD	Gender And Development	ジェンダーと開発
GDP	Gross Domestic Product	国内総生産
GNP	Gross National Product	国民総生産
HIV/AIDS	Human-Immunodeficiency Virus / Acquired Immuno-Deficiency Syndrome	ヒト免疫不全ウイルス／ 後天性免疫不全症候群
IUD	Intra-Uterine Contraceptive Devices	子宮内避妊機具
NGO	Non Governmental Organization	非政府組織
OGM	Oficina Gubernamental de la Mujer	政府女性局
ORT	Oral Rehydration Therapy	経口補水療法
PHC	Primary Health Care	プライマリーヘルスケア
SECPLAN	Secretaria de Planificacion, Coordinacion y Presupuesto	財政調整計画委員会
STD	Sexually Transmitted Diseases	性感染症
UNDP	United Nations Development Program	国連開発計画
UNFPA	United Nations Population Fund	国連人口基金
UNICEF	United Nations Children's Fund	国連児童基金
UNHCR	United Nations High Commissioner for Refugees	国連難民高等弁務官事務所
UNIFEM	United Nations Development Fund for Women	国連女性開発基金
WID	Women in Development	開発と女性
WHO	World Health Organization	世界保健機構

1. WID/ジェンダーに関する概要と政府の取り組み

1-1 ホンデュラス女性の概況

ホンデュラス女性の概況

- インディオとスペイン系の混血が9割以上を占めており、人種構成上、均質化した社会といえる。
- 1人当たり GNP は 600US\$ (1995 年)で、ラテンアメリカ諸国の中では低い。
- 非識字率は比較的高い。とりわけ、25 才以上の非識字率は 40%で、ハイチの次に高い。
- 合計特殊出生率が 4.6 人と高く、人口増加が著しい（年平均 3.0%、1990-95 年平均）。
- 他のラテンアメリカ諸国と比べると都市化は進んでおらず、女性の労働市場への参加は限られている。
- 女性の立場は従属的といわれており、男性優位主義（マチズモ）の考え方が今も根強い。

【概況】

ホンデュラスは、国土面積11万2,000km²（日本の約1/3）に、人口590万人（国家統計では575.5万人）が住んでいる。人口増加率は 3.0%と比較的高い。人口の 47%は 15 才以下で、65 才以上は 3.5%と若年社会である(OGM,1995)。都市化率は95年で48%（80年は36%）と都市化が進みつつあるものの、ラテンアメリカ諸国の中では、その速度は比較的緩やかである。1人当たりGNPは600US\$（1995年）で、ラテンアメリカ諸国の中ではハイチ、ニカラグアに次ぎ3番目に低く、成長率も低い。また非識字率も比較的高く、とりわけ25才以上の非識字率は40%で、ハイチの次に高い。

【貧困】

ホンデュラスは、ラテンアメリカ諸国の中でも、貧困の指標が最も高い国の一つである。所得分配は、ジニ係数が0.527と著しく偏っており、94年の調査では、ホンデュラス家庭のうち67.2%が貧困状態、そのうち 47%は極めて貧しい状況にあるとしている(Maritz,1997)。特に女性戸主世帯は、経済不況と構造調整の影響を受けやすい脆弱な面を持っている。またOGM資料によれば、91年で、人口の80%近くが、生きるために必要な収入を十分に得ていないとされている(OGM,1995)。

【ジェンダー問題】

ホンデュラスの女性の生活の中には、固有のジェンダーの問題がある。これは男性優位主義であるマチズモ(machisumo)という言葉で表現されている。マチズモというのは、セクシズムの一つであり、男性と女性との間の価値観や態度、関係において深く固定化、一般化されているものである。とりわけ、伝統的、文化的な価値を強調して女性の役割を家庭に限定しようとする。

UNDPが中心となって行った最近の世論調査によれば、女性関連問題としては、女性の失業、貧困、女性に対する暴力、意思決定過程への女性の不参加などが指摘されている。これらの諸問題の要因として、教育機会の欠如（特に非識字）、小規模金融を含む経済的支援の不足、土地資源の相続制と土地利用に関する慣習などが挙げられている。特に農村女性は、技術移転の機会や農耕地へのアクセスが限定されているために、農業生産者として効率を上げることができず、自らの状況を改善し、社会での位置付けを変えることができない（Maritz,1997）。

1-2 文化・社会的背景

【民族構成】

もともとホンデュラスの土地で生活してきた少数民族の人口は少なく、90%以上はインディオとスペイン系の混血である。ホンデュラス固有のインディオ約 10 万人とアフリカ系ホンデュラス人 20 万人がいる。少数民族としては、ミスキート(Misquitos)、ガリフナ(Garifunas)、レンカ(Lenca)、パヤ(Paya)始め、6 集団がある。この中で代表的なのは、ミスキートとガリフナで、この 2 集団で少数民族の半数を超える（国際協力事業団, 1991）。

1-3 基礎指標

a)経済社会関連指標

経済社会指標								出典
経済指標 (1995年)	GNP/Capita	GDP総額	実質GDP成長率	インフレ率	ジニ係数	援助/GNP	1)	
	600\$	39.37億ドル	3.5%(90-95年平均)	14.3%	0.527	9.5%		
政府公共(1995)	保健	教育	社会保障福祉	防衛	その他		1)	
各セクター支出内訳	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.			
人口(95年中間値)	総人口	総労働人口	都市人口比率/全人口	人口増加率(90-95年平均)			1)	
	総人口	590万人	200万人	48%	3.0%			
	女性比率		30%					
産業比率/対GDP比	農業	工業	サービス業	工業のうち製造業			1)	
	21%	33%	46%	18%				
労働人口比率(90年)	農業	工業	サービス業				1)	
	総労働人口	40%	19%	41%				
	女性比率							
労働関連指標	総労働人口	平均賃金	最低賃金	失業率	女性所得/全所得		2)	
	全体	200万人	N.A.	N.A.	23.8%			
	女性	60万人						
意思決定参加率	女性比率/全体		7.80%	女性比率/全体(1990年)			2)	
	上院議員	N.A.	知事	N.A.	管理職	31%		
	下院議員	N.A.	副知事	N.A.	専門技術職	50%		
	大臣(95年)	11%			事務職	60%	2)	
	副大臣(95年)	21%			サービス業	72%		
女性に関する国際条約批准・署名の有無				批准	批准年度		5)	
女子に対する差別撤廃条約				済	1983年		4)	
婦人参政権条約				未	N.A.		4)	
男女同一報酬条約				済	記載なし		4)	
雇用・職業差別禁止条約				済	記載なし		4)	
WID関連政策								
「国連女性の10年」(1975-85)		さまざまな条約への調印や批准が行われた。					3)	
「女性に関する国家政策」(89年)		女性の地位と開発への参加を政策として促進。					3)	
WID関連国家組織								
ナショナルマシーナリー名		政府女性局					3)	
国家組織の位置付け		政府組織						

出典

- 1) World Development Report, World Bank 1997
- 2) Human Development Report, UNDP 1997
- 3) Maritza Suyapa Guillen Soto, Profile Studies about WID in Honduras, 1997
- 4) 国際女性条約・資料集、東信堂1993
- 5) 国際女性の地位協会、国際女性No.10,1996

b) 保健医療関連指標

保健医療関連指標							出典
平均余命(94年)	全体68.4才 男性66.1才 女性70.8才			人口増加率3.0%(1990-95年平均)		1)2)	
保健医療普及	人口/医師一人	1,266人	人口/看護婦(士)・助産婦一人		4,545人	1)	
	人口/病院	N.A.	人口/ベット数		N.A.		
保健医療に係る政府支出(対GDP比90年)		2.9%				1)	
一才未満乳児死亡率(出生千対)		低体重児率	予防接種実施率(1990-95年平均)		一才児	1)	
全体	40人(94年)*	9%(90-94)	BCG	99%		4)	
女性	一		三種混合	96%			
五才未満幼児死亡率(出生千対)			経口ポリオ	96%			
全体	38人(95年)		麻疹	90%		1)	
出産間隔・家族計画	家族計画履行率(87-94)	47%				1)	
	合計特殊出生率(95年)	4.6人		初婚年齢	20才	2)3)	
	出産介助率	88%				2)	
	妊産婦貧血率	N.A.				2)	
	妊産婦死亡率	220/出生10万人	妊産婦死亡原因			1)	
	栄養状況	経口補水療法	32%	栄養失調	18%(五才未満幼児)	1)	
ヨウソ欠乏症	ヨウソ添加塩を使用している世帯85%					4)	
地域医療							
安全な水普及率	農村79%、都市96%	衛生施設普及率		農村78%、都市97%		4)	
HIV/エイズ	HIV感染者	エイズ死者数	原因	異性間交渉		1)	
統計(95年)	N.A.	10万人に16.1人	多い年代	N.A.			

* 一才未満乳児死亡率(出生千対)が、五才未満幼児死亡率(出生千対)より、数字が高いのは統計上は問題であり、

World Bank, World Development Report 1997では、一才未満乳児死亡率は31人(95年データ)となっている。

c) 教育関連指標

教育関連指標						出典
教育制度	義務教育(6年)					1)
公共支出に占める	16.0%(92-94年)					1)
教育予算	ちなみにGNPに占める割合は4.0%(1993-94)					
非識字率(95年)	全体27%	男性27%	女性27%			1)
地域別						
初等教育(1993年)	就学率					2)
男子	111%	50.5%				3)
女子	112%	49.5%				
<教育全体の問題点>	ドロップアウトは3.52%					
中等教育(1993年)	就学率					2)
男子	29%		技術教育・高等教育専門分野		女子比率	2)
女子	37%		建築、工学、運輸交通		N.A.	
<全体の問題点>			医学自然科学		N.A.	
高等教育(1993年)	就学率		教育栄養		N.A.	1)
全体	9%		法律、人文、対外サービス		N.A.	
女生徒数	10万人につき726人(92年)		農林水産		N.A.	

出典

1) UNDP, Human Development Report 1997

2) World Bank, World Development Report 1997

3) Maritza, Profile Studies about WID in Honduras, 1997

4) UNICEF, The State of the World's Children, 1997

1-4 WID/ジェンダーに関するホンデュラス政府の取り組み

ホンデュラス政府の取り組み

-軍統治時代から文民政府に転換した 1970 年代に女性への関心が大きく変化し、「国連女性の 10 年」(1975- 85)以降、女性の地位向上のための条約への調印や批准が行われている。
-1984 年に承認された家族法では、内縁関係や女性の再婚の権利を認めているものの、その他の条項に関しては、昔の慣習や考え方が色濃く残っている。

【国家政策】

ホンデュラスでの女性への関心は、軍統治時代から文民政府に転換した70年代に大きく変化していった。特に、「国連女性の 10 年」(1975-85)によって、さまざまな条約への調印や批准が行われ、女性差別の撤廃や女性の地位向上の大きな支えになった。

政府は、1989 年に「女性に関する国家政策」をまとめ、女性の地位向上と開発への参加を政策として働きかける体制を強化した。この政策の目的は、1) 教育・保健部門あるいは就業における女性の役割の改善、2) 土地や住宅へのアクセスの平等化、3) 食料と住宅の安全性に関する知識を向上、4) メディアによる性別役割の固定化をなくすようにすることである。

【ジェンダーに関する法律】

ホンデュラスの大部分の法律は、1906 年に制定されている。この法律は、女性は常に男性本位の規範と権威に支配され、従属するという考え方を反映したものとみなされている。しかし一方では、移動の自由や所有権といった権利は平等と認められている。また 84 年に承認された家族法では、内縁関係や女性の再婚の権利を認めている。とはいえ、その他の条項に関しては、法律の改正は長い間行われておらず、昔の慣習や考え方が色濃く残っている。

1- 5 ナショナル・マシーナリー

政府女性局(Oficina Gubernamental de la Mujer)

-1989年に、政府は女性のための国家政策を制定した。
-1994年2月に、政府女性局が創設され、女性が全面的に国家開発の過程に参加するための戦略やプログラムを立案している。

【成立の背景】

1989年に、政府はUNDP、SECPLAN、UNIFEMなどの支援のもと、女性に関する国家政策を制定した。これによって、女性の平等を達成し、参加の条件を向上させるために制約を取り除き、各部門の問題点を抽出する作業が行われている。その後、94年2月に、女性に関する政府機関として、政府女性局(スペイン語ではOficina Gubernamental de la Mujer - OGM)が創設された。

【主な活動】

政府女性局は、国家開発の過程における女性の全面的参加のための戦略やプログラムを立案している。また政府開発プログラムのなかで、女性のためのセンターを開設し、政府レベルはじめ、市民社会や国際機関、女性支援団体との調整を行っている。

2.主要セクターにおけるWID/ジェンダー

2-1 教育分野

教育分野の概況

- 識字率は73%(1995年)で、男女差はない。非識字者は、所得の低い貧困層に多く、また農村部に74.5%いる。
- 全体から見ると、初・中等教育レベルは比較的高い。
- 比較的就学率は高いものの、教材の不足、教室の不足や設備状況に問題がある。
- 女性が高等教育を受ける機会は、その家庭の状況に大きく影響を受けており、またその機会のほとんどが都市部に住む女性である。
- 政府予算としては、他のラテンアメリカ諸国と比較しても高く、GDPの4.2%を支出している。

【識字教育】

識字率は73%(1995年)と比較的高く、また男女差はほとんどない。とはいえ、所得の低い貧困層に非識字者が多く、また農村部に74.5%と偏っている。35のNGO団体は、識字教育や地域保健、女性の権利、起業家育成に関する訓練を各地で実施しており、これらの援助は、国による教育制度をジェンダーの視点から見直すきっかけを作っている。例えば、具体的にはジェンダーの視点からの教科書改正であり、教育によるジェンダーのステレオタイプ化をなくすことであり、国際援助機関もこれを支援している(Maritza,1997)。

【初・中・高等学校教育】

初等教育を受けるため登録を行っている学童は、1985年に比べ25%増となっている。これは年平均2.9%の成長であり、7～13才の人口増加率より高い数字となり、就学率の著しい改善を示すものである(Maritza,1997)。世銀のデータでは、粗就学率は男女とも100%を超えている。ただし、教育の現場の状況は、教室の不足や設備状況に問題があり、また90%の学校が教材の不足始め、質的に充分といえない(Maritza,1997)。

一方、中等教育は、政府からの直接支援が少ないこともあり、17%に留まっている(Maritza,1997)。しかし、世銀のデータでは中等教育の就学率は男性29%、女性37%となっており、データにより相当差がある)。また、レベルの高い教育を受けるべく、両親が民間の学校に子弟を送るケースもある。

【職業訓練・技術訓練・高等技術/大学教育】

女性が教育を受ける機会は、その家庭の状況や家族数の影響を受けている。高等教育を受けている女性の97%が都市部に住む女性であり、地方出身の女性は少ない(Maritza,1997)。

【教育予算】

政府予算として、公共支出に占める教育支出は16.8%であり、GDPの4.2%にあたる(Maritza,1997)。これは、他のラテンアメリカ諸国と比較しても高い。

【教育概況】

1994年に教育省は、国民(女子や女性を含む)に教育を広く普及するために、新しい教育制度(La Escuela Morazanica)を開始している。この計画は、第9回中南米大統領サミットで表明されたもので、具体的なプログラムを含む(Maritza,1997)。

2.主要セクターにおけるWID/ジェンダー

2-2 保健医療分野

保健医療分野の概況

- 合計特殊出生率は4.6人で、ラテンアメリカ諸国の中では最も高い。
- 乳幼児死亡率は年々低くなっているものの、地域格差は依然として大きい。
- 医者数、看護婦数とも比較的恵まれた環境であるが、都市部への集中による地域間格差は著しい。
- 栄養不良の問題は、特に貧困と地域格差の問題と密接に関係している。
- 過去、重点項目として国家予算の高配分を受けたことや、援助による整備によって、PHCの基本的レベルは、かなり高い水準。
- エイズの症例数は、中米の全症例数の半数以上を占める。

【保健医療】

平均余命は 68.4 才(1994 年)で、男性 66.1 才、女性 70.8 才である。合計特殊出生率は 4.6 人(95 年)であり、ラテンアメリカ諸国の中では最も高い(OGM,1995)。特に地方部における出生率は平均 7 人と高い。

乳幼児死亡率は 38 人 (1995 年) 。年を追うごとに低くなっており、80 年に比べると 62%も低下している(ユニセフ資料)。ただし地域格差は大きく、首都があるフランシスコ・モラザン県と、県別では最高率をもつレンピラ県とでは2倍の差がある。

ホンデュラスにおける死亡原因は、高血圧や虚血性心疾患などの循環器疾患が多い。主な疾病として、呼吸器と消化器系の感染症がある。女性に関しては、出産年齢の女性の 10%以上が何らかの貧血を罹っている。妊産婦死亡率が出生 10 万人に対し 220 人と非常に高いのも、多くが出産に関することであり、出産間隔の問題や、10代あるいは35才以上の女性の出産による死亡が多い(OGM,1995)。

医師 1 人当たりの人口は 1,266 人であり、また看護婦数も 4,545 人(1988-91 年 UNDP データ)と恵まれた状態である。ただし、人件費の不足によって、職につけない医師や看護婦が相当数存在している。また、都市部への医療関係者の集中による不均衡な配置も見受けられる。

一方、医療施設としては、国内に国立病院 7 カ所、地方病院 7 カ所、地域医療所 15 カ所があり、全人口の 83%が、何らかの医療サービスを受けている(Martiza,1997)。

【栄養】

UNICEF のレポートでは、97.8%の母親が母乳栄養を与えているとしているが、慣習や迷信によって生後間もなく母乳以外の食品を与えているため、6ヶ月の時点で母乳のみを摂取している乳児は、わずかに3%であり、感染症の原因にもなっている。

5歳未満幼児の栄養不良は18%(1990-96年)だ (Martiza,1997では39.4%と高い数字である) が、都市部と農村部では格差が大きく、とりわけ慢性の栄養不良が問題となっている。一方、1日のカロリー摂取が、2,000Kcal に満たない家庭が全家庭の約 5 割となっていることや、全体の 73%の家庭が、ビタミン A 標準摂取量の半分に満たないことは大きな問題である(87 年データ)。家庭菜園はじめ、国も栄養に関する計画を進めてはいるものの、食料など生活必需品の高騰や国民負担増で、なかなか効果を生んでいない。

以上のことは、全人口の 36%が満足な保健サービスを受けておらず、全家庭のうち、67.2%が貧困状態にあるというデータが示すように、各家庭における貧困と密接に結びついたものである(Martiza,1997)。

【家族計画】

ホンデュラスの人口増加率は、3.0%と高い数字である。家族計画実行率は現在47%であるが、既に5人以上出産している、ないし出産間隔の短い女性で、家族計画を履行していない女性は13.2%にのぼる。政府は、2000年までには履行率の数字を60%に引き上げたいとしている(Martiza,1997)。

【保健医療国家開発計画】

保健医療重点計画(1994-97年、94年厚生省監修)は、医療サービスの拡大と質の向上を計ることを目的にしており、社会における優先順位に従って、予算を効果的に活用することを目指している。

保健医療の国家一般予算に占める割合は、対 GDP 比で 2.9%(1990 年 UNDP データ)であり、厚生省統計によると、国家予算の10.5%(93年)を占めるとしている。また、ホンデュラスは再選の認められない大統領選挙によって4年毎に政権が入れ替わることから、長期的な国家開発計画を持つことはできない状況にある。よって保健医療分野についても、長期展望を持った国家計画は明確には存在しない。しかし過去、医者が大統領になったこともあり、保健の問題は常に国家の重点課題とされ、予算は比較的重点的に配分されてきている。ただし、厚生省にしても慢性的な財政難を抱えており、その解決策として、保健所・病院レベルでも費用回収による財政強化を推進中である。

保健分野は、国民の生活レベルを向上させるための社会基盤発展の目的かつ対象項目として取り上げられており、「西暦2000年までにすべての人々に健康を」をスローガンに、国家の課題として掲げられている。

【識字率と健康】

統計上、非識字率は、男女とも27%(1995年)であるが、遠隔地の女性の識字率は低く、乳児死亡や5歳未満児死亡、妊産婦死亡につながっている。識字教育を始め、女性の教育レベルの向上は、今だ重要な課題である。

【エイズ】

UNDP統計では、10万人に対して16.1人(1995年)である。症例数は中米の全症例数の半数以上を占めるといわれている(Maritz,1997では中米の全症例数の60%としている)。また年々、増加傾向にあり、症例数は、93年10月までで3,991件、94年には4,584件となっている(Maritz,1997)。女性は、このうち33.3%を占めている。なお、感染者の60%が21才から35才の年齢である。感染の主な原因は、異性間感染で、さらには女性・小児のエイズやエイズ孤児の問題が深刻化しつつある。

【アルコール依存症】

アルコール依存症の女性の数は、最近非常に増えており、社会問題にも発展している。アルコール依存症の女性の23.9%は、離別あるいは離婚の女性であるという調査が発表されている(OGM,1995)。

2-3 農林水産業分野

農林水産業分野の概況

- 法改正で女性の土地所有権が認められるようになったが、実際に土地を所有している者はわずか。
- 女性が世帯主の割合は高い。
- 農村では女性の地位が低く、男性中心の社会を形成している。
- 女性の労働参加率は低く、特に農村での従事者が少ない。
- 農村女性は、家事と農作業という二重の労働負担を担っている。

【農村部を取りまく状況】

農村部での経済状況の低迷は、都市への人口流出につながっており、農村人口が大きく減少している。また農村部では、女性世帯主や未婚の母も多い。農村に居住する世帯の多くが貧困と言われており、政府も貧困対策に力を入れている。農業における技術指導や普及活動を行っているものの、識字率の低さもあって、技術の伝達や理解に制約がある。教える農業普及員の側も、緊縮財政のもと給料遅配が日常茶飯事で定着率の低さが問題となっている（国際協力事業団, 1991）。

【農地等の所有権、農地の改革】

従来、民法上の男女差別はなかったものの、農地所有上の女性差別が存在していた。1991年の第79及び84条により、女性の土地所有に対する差別撤廃が謳われ、92年に法改正によって、女性の土地所有権が認められるようになったが、実際に土地を所有している者は、まだほんのわずかである。

【農村における女性の世帯主】

女性が世帯主の割合は高く（21.7%。OGM,1995）、女性が一家を支えている場合が多い。とりわけ、農村では貧困のため家庭を捨てる世帯主（男性）が増加し、その結果、母子家庭が多く存在し、農村で女性世帯主の割合は3割を超す。

【農村での女性の労働】

農村の女性は、実際に農業に従事しながらも、森林伐採や水不足また水質悪化のため、薪集めや水汲みにかかる時間や労力は増している。よって、一般的に家事と農作業という二重の労働負担を担っている。

【農村とジェンダー】

農村では女性の地位が低く、男性中心の社会を形成している。一般に女性は、輸出向け農産物を生産しているプランテーション農園に、選別や集荷などの作業を行う賃金労働者として雇用され、農作業には従事していない。また女性が農園に雇用されるときも、男性の保証人が必要となるなど、地位や賃金の格差が激しい。

農村での女性の就労は、労働に携わる場合の地位や身分をはじめ、賃金レベルが低いなどの傾向が強く、女性にとっては、労働市場へのアクセスなど、さまざまな問題がある。さらに学歴、土地へのアクセス制限、生産に関する間接的な関わりがあること、家族を養うこと、託児所の不足といったことが一層、女性の農村での就労を困難にしている(Maritz,1997)。

ホンデュラスの場合、女性の労働参加率は低く、特に農村部では著しく低い。例えば、農業部門で女性で賃金を稼いでいる人、あるいは、農業協同組合に参加や加盟している女性労働者の割合は1割にも満たない（国際協力事業団, 1991）。しかし一方で、実際には農業労働の大部分は女性が担っているとの認識もある。これは、男性が農村から都市へ出稼ぎに出ることによって、残された女性が家事一般のほか農作業にも従事するケースが多く出てきているためである。

2-4 経済活動分野(鉱工業・手工業・サービス業等)

経済活動分野の概況

- 国民間の所得格差は非常に大きく、高所得者層の総所得の割合が大きい。
- ラテンアメリカの中では都市化は比較的低く、43%(1994年)となっているが、近年、女性が職を求めて都市に出る傾向も強い。
- 女性の労働参加率は28%(1990年)で比較的低い。
- インフォーマルセクターでの労働力は、女性の方が男性より多く、とりわけ工業関係で高い。
- インフォーマルセクターで働く女性の数は、ラテンアメリカで一番高い。
- 失業率は、男性より女性の方が高い。

【所得格差】

他のラテンアメリカ諸国同様、所得分布は非常に偏っている。最高所得者から上位20%の人口の占める総所得は57.4%(世銀データ)にも上る一方、最低所得者から下位20%の人口における総所得はわずか3.8%である。

【雇用】

女性の労働参加率は28.7%(1990年、10~64才)であり、労働に参加している女性の数は男性より少ない。この数字には、13才未満の本来は学校に通うべき女児も含まれている(Maritza, 1997)。しかし、インフォーマルセクターでの労働力は、女性の方が男性より多い。

【インフォーマルセクターでの雇用】

インフォーマルセクターで働く女性が、ここ数年で急増しつつあり、その職業も家事労働と組み合わせられるものが多く、例えば、家庭栽培、裁縫、洗濯、クリーニング、服飾、パン製造販売と多様である。小規模零細起業家は女性の方が多く、首都テグシガルパでは、起業家の77%、サンペドロスラで66%が女性である(Maritza, 1997)。

インフォーマルセクターで働く女性の数は34%と、ラテンアメリカ諸国の中で一番高い。とりわけ工業関係では、女性の労働力は52%と非常に高い(国連, 1995)。こうしたインフォーマルセクターに従事する女性には、労働法が関与できないこともあり、安全面や社会保障、また法的措置で不利な側面がある。労働法そのものも、法律のほとんどがジェンダーの視点からは記述されておらず、女性に関する保護や権利に触れていない(OGM, 1995)。

【部門別雇用】

ホンデュラス全人口の中で労働人口として算出される数字は、男性70.05%(約130万人)、女性29.95%(約55.8万人)である(Maritza, 1997)。雇用者数で見ると、農業部門(男性64万5,128人、女性3万2,920人)、工業部門(男性17万2,416人、女性15万6,418人)、サービス部門(男性13万5,521人、女性17万6,223人)となっている。

失業率は、男性3.1%に比べ、女性は3.4%と高い(Maritza, 1997)。都会へ移住する人の数は、男性より女性の方が多い。都会へ移住した女性の大半は、家政婦や輸出加工区(免税製造地区)の労働者として働いている(OGM, 1995)。なかでも輸出加工区の工場労働者として従事している女性は、15才~25才の若い女性で、平均6年間の学校教育しか受けていない女性がほとんどである。

【起業家育成】

女性の雇用創出のために零細起業家育成を支援することが求められているものの、融資や訓練、マーケティングへのアクセスが限られており、女性の参加には限りがある。各援助機関では、USAID、オランダ、EUなどが起業家育成関連の援助を展開している。融資のほとんどは、教育が低く、これまで職業訓練の機会が少なかった貧困女性に対してであり、自宅のできるものか組織したグループが行う小規模事業への低利融資である(Maritza, 1997)。

3. WID/ジェンダー関連援助実績 関連資料に明記なし

4-1 情報入手可能組織

【援助機関】

名称	実績等	連絡先
GTZ Agencia de Cooperación Técnica Alemana		Edificio BANADESA, 7 piso, Comayaguela. Tel: 37-6516
Programa de las Naciones Unidas para el Desarrollo PNUD, Proyecto de Apoyo en Participación Ciudadana a la Gestión Municipal.		Edificio FUTURO, 3 calle, 4 ave, Barrio El Centro, San Pedro Sula. Tel: 52-6500
Servicio Holandés de Cooperación al Desarrollo SNV		Final del Bulevar Los Próceres, a la par de Panadería Roma, Fte. A Edificio de Apartamentos, casa No. 3819, Apdo. Postal 15025 Tegucigalpa. Tel: 36-5597 y 36-9233 Fax: 36-5713 Correo Electrónico: snv@hondutel.hn
Fondo de las Naciones Unidas para la Agricultura y la Alimentación FAO:	Proyectos de apoyo a la mujer rural para promover su acceso a la producción (Grupos de base de la mujer campesina).	Col. Palmira Tel: 36-5712
Fondo de las Naciones Unidas para la Acción en Población FNUAP		Col. Rubén Darío, Tegucigalpa Tels: 32-5334, 32-8302 y 32-8303
UNICEF, Fondo de las Naciones Unidas para la Infancia:		Edificio CIICSA, 4 piso, ave Panamá, Colonia Palmira, Apdo. Postal 2850 Tegucigalpa. Tel: 31-1614 Fax: 32-5884

【政府機関】

名称	実績等	連絡先
Oficina Gubernamental de la Mujer OGM	Institución Política para el desarrollo de planes en beneficio de la mujer	Col. Altos de Miramontes, atrás de la Elvel School, Tegucigalpa. Tel: 39-8507 y 39-3139 Telefax: 39-3140
Secretaria Técnica de Cooperación SETCO: (Anteriormente Secretaría de Planificación Coordinación y Presupuesto, SECPLAN)	1996: Secretaría del Consejo de Integración Social (CIS): Se gestionó el Proyecto Mujeres Adolescentes y Jóvenes Madres Solas con cobertura en Nicaragua, Costa Rica y Honduras, con el apoyo de la Comunidad	Bulevar los Próceres frente al Registro Nacional de las Personas Tel: 37-7715 y 37-3715

Asociación Hondureña de Planificación Familiar ASHOPLAFA	Trabajo Social relacionado con las Mujeres y el Sida en Fco. Morazán. Formación de Mujeres líderes en Talanga.	Col. Alameda, ave. Principal. Apdo Postal 625 de Tegucigalpa. Tels: 32-3959 y 32-3225
Comisión de la Mujer del Congreso Nacional. (C.M.C.N.)	Revisión de ordenamiento jurídico vigente para ver si existe algún tipo de discriminación de la mujer y proponer reformas o proyectos de ley. Labores de capacitación. Foro Permanente: lo comprenden Organizaciones Privadas de Desarrollo de Mujeres; Organizaciones de Mujeres, Organizaciones gubernamentales (ver lista adjunto)	Edificio anexo Palacio Legislativo, Primera planta, Tegucigalpa. Tel: 38-6353 ext. 317 y 362
Ministerio de Trabajo Departamento de Capacitación Unidad de la Mujer y el Menor	Programa de promoción social del menor trabajador y la mujer: (permanente) Actualmente trabajamos con el menor trabajador, hay un proyecto de la mujer que iniciara en Octubre de 1997 en donde se piensa trabajar con las mujeres de la maquila	7 calle entre 4 y 5 avenida Comayaguela frente parque la libertad Tel: 37-8928 y 22-8505 Fax: 22-3220
Programa de Asignación Familiar (PRAF)	Programa” Desarrollo Integral de la Mujer” (Permanente) Capacitación a nivel nacional de la mujer, asistencia técnica y económica. Bono Materno Infantil (Permanente) Bono Escolar (Permanente)	Edificio Hondulec 3 piso, atrás del Congreso Apdo. Postal 3216 Tegucigalpa Tel: 38-0901 Fax: 38-0908
Ministerio de Salud Pública; Depto. Materno Infantil; Unidad de atención a la mujer	Clínica Materno Infantil (atención a la mujer: Parto, Embarazo, Citología, Control de mortalidad materna); Todos los proyectos son permanentes, a excepción de la Preparación de Enfermeras y la investigación de la mortalidad materna; este ultimo, es una investigación	Jefa de la unidad de atención a la mujer Edificio Ministerio de Salud, 2 piso Tegucigalpa Tels: 22-1157 y 37-3441 Fax:38-5864

【国際NGO】

名称	実績等	連絡先
HOPE Internacional		1 Ave., 2 Calle Comayaguela, Apdo. Postal 3505 Tegucigalpa. Tels: 38-2019 y 37-4056 Fax: 38-2139
Oxfam U.K. & Ireland		Barrio La Plazuela, Apdo. Postal 4949 Tegucigalpa. Tel: 38-0061
Visión Mundial Internacional Honduras		Bulevar Morazán Apdo. Postal 3204 Tegucigalpa. Tel: 36-9805 Fax: 36-7108

【国内NGO】

名称	実績等	連絡先
Asociación Hondureña de Mujer contra el SIDA- AHMCSI	Trabajan con parejas que contraen matrimonio.	Apdo. Postal 4643 de Tegucigalpa. Tel: 37-6460
Asociación Hondureña de Alfabetización y Literatura Cristiana, ALFALIT de Honduras	Fundación Interamericana para organización y apoyo al micro empresario: Programas de apoyo a la superación de la mujer bajo la modalidad de Bancos Comunes en la ciudad de La Ceiba.	Apdo. Postal 996 de Tegucigalpa. Telefax:22-0686
Asociación Hondureña para el Desarrollo de la Juventud y la Mujer Rural AHDEJUMUR	Capacitación en Género y Desarrollo Sostenible (Componente: medio ambiente, salud ambiental, crédito productivo, salud - sexo (Naciones Unidas)); Proyectos de crédito con FOPRIDEH.	Edificio Lázarus, Segundo piso Apto # 2; Apdo. Postal 2039 de Tegucigalpa. Tel: 22-3880
Asociación ANDAR	Tres Centros de Desarrollo Infantil en conjunto con la escuela de capacitación para padres de familia (U.S.A.), en Yuscaran.	Col. Alameda, Calle López Rodezno # 306, Apdo. Postal 2818 de Tegucigalpa. Telefax: 32-2264
Asociación El Buen Pastor	Capacitando Parteras: Intl. U.S.A. Capacitando Enfermeras en Olancho, Gracias (Lempira), Orica (Francisco Morazán); Banco Mundial.	Santa María del Real, Catacamas, Olancho. Tel: 95-4927
Asociación Cambio Occidental (ACAMO)	Programa de Asignación Familiar PRAF: a nivel de todo el depto. de Santa Barbara. Comunidad Económica Europea: Plan Internacional para las familias del Plano. Canadá: Estufas Lorena; Santa Barbara.	Santa Barbara Tel: 64-2556

Fomento Evangélico para el Progreso de Honduras FEPROH	Apoyo de Suiza: Desarrollo integral, pequeña industria, huertos familiares, costura, panadería y agricultura en el depto. de Lempira. Alemania: Proyectos de Nutrición; en Vallecillos. Honduras / BID: Huertos Familiares en Lepaterique (4 comunidades) y Cedros.	Col. Alameda, 3 ave., # 239, Apdo. Postal 2363 de Tegucigalpa. Tel: 31-0374
Educación Comunitaria en Salud EDUCSA	Mujer y Género; Incorporar a la mujer al desarrollo comunitario (Coordinación de Campo).	calle la vuelta del codo, edificio EDUCSA # 1131; Apdo. Postal 3312 de Tegucigalpa. Tel: 31-0968 Fax: 39-0318 Correo Electrónico: eduksa@SNDHONOrg.HN eduksa@davisintervalHN.
Programa Para el Desarrollo de la Infancia y la Mujer (PRODIM)	Educación de la Salud Desarrollo de la Infancia y de la Mujer Salud - Agricultura - SIDA	(SIDA). Col. Palmira, 2 ave, 3 y 4 calle. Apdo. Postal 20015 de Tegucigalpa. Tel: 32-7540.
Centro de Estudios y Promoción del Desarrollo CEPROD	Genero Medio Ambiente y Desarrollo Sostenible: de 1997; la zona de acción es el municipio de Yojoa y se trabaja en la zona con la Asociación Regional de Mujeres del sector de Yojoa AREMUSY.	Col. Palmira Fte. A plaza Libertador Gral. San Martín, Tegucigalpa. Tel: 32-6077 Telefax: 32-1289
Comisión Cristiana de Desarrollo:	Proceso de Genero: Capacitación, crédito, encuentros nacionales, se trabaja con el CEM, CDM, Universidad	Col. Florencia Sur, Apdo. Postal 21 de Col. Kennedy. Tels: 32-0792 y 32-8223 Fax: 32-3189 Correo Electrónico: Comision%CCD@SNDHon.org.hn.
TROCAIRE	Capacitar Instructoras Agrícolas el la región del Guayape; se trabaja con el ministerio de salud pública y organizaciones de derechos humanos	Centro Santa Clara, Frente al parque infantil. Apdo. Postal No. 5, Juticalpa, Olancho. Tel: 85-2673

【コンサルタント】

名称	実績等	連絡先
Consultorio Jurídico Popular (CJP)	Apoyo Popular y Capacitación	Col. Alameda, Calle López Rodezno; casa 306, Apdo. Postal 2818 de Tegucigalpa. Tel: 39-5595 Fax: 39-5594 Correo Electrónico: auro@juridicoSPNHon.org
Liga de Lactancia Materna de Honduras	Proyecto de Apoyo a la Embarazada (1996): Disminuir el índice de Abortos; manejo de casa de hogar laboral, manejo de talleres	Col. Satélite 3-4 Etapa, frente a jardín de niños “San José V.”. Apdo. Postal 3487. Tels: 59-8035 y 59-8037 Fax: 39-8036 Correo Electrónico: lacmack@mayanet.HN

【女性団体】

名称	実績等	連絡先
Centros de Estudios de la Mujer (CEM-H)	Col. Palmira	32-6301 (Telefax)
Unidad de Servicios de apoyo para el Desarrollo de la Mujer (UNISA)	Calzada La Leona, Casa # 1414, Frente al Instituto Paulino Valladares. Apdo. Postal 1003 de Tegucigalpa	22-8240 38-0295 (Fax)
Asociación “ANDAR”	Col. Alameda, calle López Rodezno # 306; Apdo. Postal 2818 de Tegucigalpa.	32-2264 (Telefax)
Acciones para el Desarrollo Poblacional (ADP)	Barrio La Ronda Calle Salvador Corleto # 1415 Tegucigalpa M.D.C.	22-4682
Comisión Cristiana para el Desarrollo (CCD)	Colonia Florencia Sur; 2A calle, ave. Los Pinos # 4022 Tegucigalpa M.D.C. Apdo. Postal # 21 Colonia Kennedy	32-8223 32-0792

【その他】

名称	実績等	連絡先
Comité para la Defensa de los Derechos Humanos	Desarrollo de proyectos en pro de los derechos de la mujer (1994); Asistencia en casos de violaciones a mujeres.	Plaza los Dolores, Tegucigalpa Tel: 37-7825 Fax: 37-9238 Correo Electrónico: codehuhon@gc.apc.org code@ns.hondunet.net
Central Nacional de Trabajadores del Campo CNTC		calle Los Horcones, casa 1324 Apdo. Postal 20055 de Tegucigalpa. Tel: 37-9416 Fax: 36-7594

4-2 報告書・資料リスト

【社会/ジェンダー調査・分析】

文献名	著者	発行年	発行機関等
Una consulta con organizaciones acerca de sus actividades educativas con enfoque de género y/o con mujeres	Servicio Holandés de Cooperación al Desarrollo	April/1997	Servicio Holandés de Cooperación al Desarrollo SNV
Mujer, propuesta de medidas políticas para la formulación del plan operativo hasta el año 2000	SECPLAN, Writed by Maritza Guillen Soto (MA)	1996	SETCO
Programa Femenino en Honduras	SECPLAN / FNUAP	July / 1995	SETCO
Análisis de la situación de la infancia, mujer y juventud	SECPLAN / UNICEF	1995	SETCO / UNICEF
Los Niños en Honduras: Análisis de la Situación de la Infancia y la Mujer en Honduras	UNICEF / SECPLAN	1990	SETCO
Política Nacional para la Mujer	SECPLAN / FNUAP / UNIFEM	April / 1989	SETCO
Conceptos básicos sobre población, género, empleo y pobreza	SECPLAN / FNUAP / DGEC	April / 1989	SETCO
Mujeres Centroamericanas, Tomo 1 y 2.	FLACSO, CSUCA		
Potenciación femenina y condición de la mujer, derechos humanos y reproductivos	FNUAP (Bulletin)		FNUAP
El lugar de las mujeres en las estrategias del desarrollo sostenible	Bergin, Haidee		

【女性関係】

文献名	著者	発行年	発行機関等
Diagnostico operativo sobre la mujer hondureña.	SECPLAN, Writed by Maritza Guillen Soto (MA)	1996	SETCO
Los compromisos gubernamentales frente a la IV conferencia mundial de la mujer	Centro de Derechos de la Mujer	Feb./1996	CDM
Panorama Femenino en Honduras	SECPLAN	1995	SETCO
Mujer (Boletines)	Centro de Estudios de la Mujer Hondureña(CEM)	1995	CEM-H
Lucha de la mujer en Honduras, reseña histórica y situación actual	Medina, Adela Maria	May / 1995	Movimiento de Mujeres
Informe Nacional de la Mujer	Oficina Gubernamental de la Mujer	August/1994	OGM
La situación de la mujer y la juventud hondureña	Pagan Solorzano, Joaquin Ordoñez Guzmán, Fidel Antonio		

【農林水産業分野】

文献名	著者	発行年	発行機関等
Propuesta de política sectorial agrícola con enfoque de género	SECPLAN / FNUAP / DGEC	Feb. / 1996	SETCO
Genero y manejo de recursos naturales	Aguilar Roveló, Lorena Granados Tamayo, Humberto Rodriguez Villalobo, Giselle	1995	
Manual de procesos de titulación de tierra	López, Roger Hernan; Instituto Nacional Agrario (INA)	1995	INA
Situación laboral femenina, segmentación del mercado de trabajo y distribución de los ingresos	SECPLAN/OIT/FNUAP Zelaya, Alma Raquel	Juny / 1993	SETCO

【保健医療分野】

文献名	著者	発行年	発行機関等
Salud para todos	OPS, Secretaría de Salud	Mar./1997	OPS
Política de Salud y Participación Social en Honduras	Secretaria de Salud Publica	1996	Secretaria de Salud Pública
La mujer, la salud y el desarrollo y la IV conferencia mundial de la mujer	Organización Mundial de la Salud	April /1995	OMS
Riesgo Reproductivo y Salud Materno Infantil	Ministerio de Salud Publica, ASHONPLANFA, USAID	1995	Ministerio de Salud Publica
Informe de Seguimiento y Evaluación en Salud y Nutrición, Plan de acción Nacional de Desarrollo Humana Infancia y Juventud	UNIS / SECPLAN / UNICEF / PNUD	1995	SETCO / PNUD / UNICEF
La situación de la salud - enfermedad de las mujeres centroamericanas al inicio de la década de los noventa, un enfoque de género	OPS / OMS	Oct. / 1994	OPS / OMS
Situación de Salud y sus Servicios: Análisis de la Cooperación Técnica	OPS / OMS	1994	OPS / OMS
Situación Alimentaria en Honduras	Ministerio de Salud Pública, OPS/OMS	1992	Ministerio de Salud Pública y OPS/OMS
Análisis de los procesos de inversión en ambiente y salud en Honduras	Elvir o., Ricardo A.; Gaspar Nuñez, Fernan		OPS / OMS

【教育分野】

文献名	著者	発行年	発行機関等
Educación Básica en Honduras; Plan de Acción Nacional de Desarrollo Humano, Infancia y Juventud	UNICEF / SECPLAN / UNIS / PNUD	1995	SETCO / PNUD
Honduras y su Población Juvenil (15 - 24 años): Problemática Sociodemográfica y Educativa	SECPLAN	1992	SETCO
Educación en población y la mujer rural y urbana marginal de Honduras	Pineda, Lili Hernández, Rubén		

【鉱工業分野】

文献名	著者	発行年	発行機関等
De la Finca a la Maquila	Perez Sáinz, Juan Pablo (FLACSO)	Sep. 1996	CEDOH
Centroamérica: El empleo femenino en la industria maquiladora de exportación	CEPAL	1994	CEDOH / Editorial Guaimura
Actividad económica de las zonas libres y las zonas de procesamiento industrial, informe	Banco Central de Honduras	1993	BCH
Actualización del Estudio de base de las zonas industriales de procesamiento en Honduras, informe	Price Waterhouse	1993	Price Waterhouse
Sondeo sobre las condiciones de trabajo y contratación de las mujeres que laboran en las maquilas de Puerto Cortés	Caballero, E. L. y Sánchez Lam. C. (uno + uno Consultora)	1992	
Estudio de base de la población afectada por las zonas industriales de procesamiento, informe	Price Waterhouse	1992	Price Waterhouse
El sector informal en dos ciudades de Honduras	Del-Cid, R.	1991	
La Economía política de Centroamérica desde 1920	Bulmer - Thomas, V. Banco Central de Integración Económica	1989	BCIE
Encuesta Permanente de Hogares de Propósitos Múltiples	Dirección General de Censos y Estadísticas	1988	D.G.C.E.
Censo General de Población de 1950	Dirección General de Censos y Estadísticas	1952	D.G.C.E
Las actividades informales: Opciones de empleo para las mujeres que se incorporan en el mercado de trabajo urbano en Honduras	Pérez Martínez, Norma		CEDOH

【その他】

文献名	著者	発行年	発行機関等
Propuestas de reformas al código penal	Centro de Derechos de la Mujer	Feb. / 1996	CDM
Mujeres privadas de libertad	Melendez, Narda Sánchez, Cecilia Silva, Francisco	April / 1996	Entre Amigas
El Gasto Social y su Eficiencia	Ruta Social	1996	Ruta Social
Diagnóstico de Protección a la Infancia y Seguridad Social (Primer Avance)	Junta Nacional de Bienestar Social	1995	Junta Nacional de Bienestar Social
Plan de Seguridad Alimentaria Nutricional 1995 - 2000	SECPLAN	1995	SETCO
Convención para la eliminación de todas las formas de discriminación contra la mujer	Centro Regional para el Desarrollo de la Mujer y la Familia	1994	Centro Regional para el Desarrollo de la Mujer y la Familia
Desarrollo Humano, Infancia y Juventud: Primer Informe de Seguimiento y Evaluación del Plan de Acción Nacional	SECPLAN	1994	SETCO
Una Planificación Hacia el Desarrollo Humano Sostenible	SECPLAN	1994	SETCO
El Gasto Social en Honduras y su Prioridad Hacia el Desarrollo	SECPLAN	1993	SETCO
Honduras: Problemas del Empleo	Ministerio de Trabajo y Prevención Social	1993	Ministerio de Trabajo y Prevención Social
Proyecciones de Población de Honduras por Sexo y Edad, 1989-2050	SECPLAN	1992	
Participación de la mujer en cargos públicos	Méndez, Maria Elena	1992	UNAH
Informe Sobre Desarrollo Humano 1996 - 1997	PNUD	1997	PNUD
La Brecha de la Equidad América Latina, El Caribe y la Cumbre Social	Naciones Unidas / CEPAL	April 1997	CEDOH
Honduras proyecciones de población	SECPLAN / FNUAP / DGEC	Jan / 1996	DGEC
Honduras, indicadores del mercado de trabajo (Banco de Datos serie 1988 - 1995)	SECPLAN / FNUAP / DGEC	March / 1996	DGEC
Propuesta de Política Social Nacional	SECPLAN / U.T.N.; Paniagua Rafaela; Guillen Maritza	1996	SETCO
La Honduras de hoy y la Honduras del mañana	SECPLAN / SEDA / Ministerio de Salud/Secretaría de Recursos Naturales / ASHOPLANFA / USAID	1995	SETCO, Ministerio de Salud
Nuevas perspectivas sobre población	Bulletin Ashford, Luri S.	1995	

Honduras Libro Q	Secretaria de Planificación y Presupuesto	Jan / 1994	SETCO
La Pobreza en Honduras	SECPLAN/FNUAP	1994	SETCO
Corporación para el desarrollo de Honduras, informe 1993	UNAP	Nov. / 1994	UNAP
Brecha sin tregua	SECPLAN	Nov. / 1994	SETCO
Elementos Generales para la Reflexión - Acción sobre el Tema Mujer, Género y Desarrollo.	Oficina Gubernamental de la Mujer	1994	Oficina Gubernamental de la Mujer
Honduras: Análisis y políticas de desarrollo	COHEP / FIDE	1993	COEP / FIDE
El Sub-Empleo: Mayor Problema Ocupacional en Honduras.	Ayala I. M. y Tercero E. (PNUD/OIT)	1993	PNUD/OIT
Plataforma de acción IV conferencia mundial de la mujer (Boletín Informativo 5 y 6)	Instituto de la Mujer		
Información sobre el aborto	UNFPA / FNUAP		FNUAP

4-3 参考文献

Maritza Suyapa Guillen Soto, 1997

Profile Studies about WID in Honduras

Oficina Gubernamental de la Mujer (OGM), 1995

The Situation of Women in Honduras

国際女性の地位協会、1996、『国際女性No.10,』

国際女性法研究会、1993、『国際女性条約・資料集』 東信堂

世界銀行、1997、『世界開発報告』

国連開発計画 (UNDP)、1997、『人間開発報告』

ユニセフ (UNICEF)、1997、『世界子供白書』

国連、1995、『世界の女性』

国際協力事業団、1991、『農村生活改善のための女性の技術向上基礎調査報告書（ポリビア・ホンジュラス）』

国際協力事業団、1996、『開発途上国技術情報データシート（ホンジュラス）』

ユニセフ (UNICEF)、1997、『国々の前進』